

自分の命を自分で
守るためには、
早めの避難の手順を
あらかじめ考えて決め、
訓練しておく必要があります。



平成16年7月新潟・福島豪雨災害
(新潟県)
写真提供: 東京消防庁



平成30年7月豪雨災害(岡山県倉敷市真備地区)
写真提供: 岡山県



平成30年7月豪雨災害(岡山県倉敷市真備地区)
写真提供: 岡山県

災害から命を守るためには 》



STEP.1

身のまわりで起きる災害を知ろう!

- 身のまわりで起きる災害を調べるには? 07
- 私の避難情報マップを作成しよう! 08
- 洪水ハザードマップの見方 09
- 洪水発生! 家のまわりはどうなるの? 10
- 土砂災害ハザードマップの見方 11
- 土砂災害発生! 家のまわりはどうなるの? 12



STEP.2

早めの避難の手順を考えて決めよう!

- 「災害・避難カード」を作ろう! 13~15
- 実践① 自分や家族を守るのに必要となる安全な場所はどこ?
- 実践② なにを持って避難する?
- 実践③ だれと避難する?
- 実践④ 避難に必要な時間と移動手段は?
- 実践⑤ 安全に避難できるタイミングは?

避難開始を判断するのに役立つ情報を知ろう! 16



STEP.3

日頃から災害に備えよう!

- 「自分たちの地域は自分たちで守る」
各地域における事前の共助の取組み 17
- 命を守るための情報を活用しよう! 18